

報道関係者各位
プレスリリース・動向調査

2019年3月27日
不倫・浮気、夫婦問題の相談室[ミウ]
<https://miw.jp/>

既婚者480人へ離婚の慰謝料について聞きました。 不貞の時効は3年!?実は知らない離婚の慰謝料問題

夫婦問題の様々な問題について取り扱うコミュニティ「不倫・浮気、夫婦問題相談室[ミウ]」では、「2019年2月19日最高裁判決における離婚の慰謝料」(※)についての初判断から、既婚者の離婚の慰謝料について意識調査を2019年3月14日に実施しました。

本調査は実際に離婚を経験した25歳～55歳の男女計480名に対し、「不貞の証拠の事項が何年であるか」また、「不倫による離婚の慰謝料の請求相手が誰であるか」についてどのように考えているかを質問しました。

■調査結果

Q1:「浮気・不倫」の慰謝料請求は誰にするものだと思いますか?

【表側2】SEX 性別		全体		
		全体	夫・妻	浮気・不倫相手
全体	男性	480	46.3	53.8
	女性	240	55.0	45.0

男性は55%が配偶者に請求するものだと考え、女性は37.5%が配偶者に請求するものと回答。男性より約20%下回った。

Q2:「離婚」の慰謝料請求は誰にするものだと思いますか?

【表側2】SEX 性別		全体		
		全体	夫・妻	浮気・不倫相手
全体	男性	480	80.2	19.8
	女性	240	78.8	21.3

Q3:不貞の証拠は、認識してから“3年”を経過すると消滅することは知っていましたか？

【表側2】SEX 性別		全体		
		全体	知っていた	知らなかつた
	全体	480	17.3	82.7
全体	男性	240	15.4	84.6
	女性	240	19.2	80.8

→全体の約8割が不貞の時効について知らないという結果に。

男性の方が女性より約4%多く知らないと回答。

本リリースによる調査結果をご利用いただく際は「不倫・浮気、夫婦問題の相談室[ミウ]調べ」と付記のうえご使用くださいますようお願い申し上げます。

これを踏まえ、新しい生活を始める際に、離婚の慰謝料請求に役立つような情報を提供します。

※最高裁判決参照

離婚の慰謝料は、不倫相手にも請求できますが、**不倫の事実を認知してから3年を超える**と請求できません。

こちらの問題が、今回係争された内容です。

■調査概要

調査方法:アンケート回収方式

調査対象:既婚者 20-60歳までの男女 回答数: 480名

調査時期:2019年3月

調査協力:株式会社マーケティングアプリケーションズ

——ミウの紹介——

浮気・不倫だけでなく、夫婦間の様々な問題についての真剣・深刻な相談に対し、みんなで真剣にアドバイスをしてあげよう、という趣旨のコミュニティーです。

・月間PV:約100,000 ・不倫相談1位 3月4日現在

URL: <https://miw.jp/>

■お問い合わせ先

不倫・浮気、夫婦問題の相談室[MiW(ミウ)]

担当：芝田、松本

所在地：〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2 6-4 マルニビル302

電話：03-6256-9443

URL：<https://miw.jp/>

Mail：info@miw.jp